

令和5年(2023年)8月18日
八王子市社会福祉審議会
高齢者福祉専門分科会
高齢者福祉課

令和4年度地域ケア会議 地域課題等一覧表 (個別支援型)

センター名	地域ケア会議の内容(個別ケース)	地域課題として挙げられるもの	地域課題解決への取り組み
石川	【認知症関連】 ・認知症高齢者の家族支援について。 特に孫(ヤングケアラー)への支援について。	・本人支援と家族支援は両輪であるが本人支援に偏っている。孫が関わり方が分からないため疲弊している。	・認サポは意識がある人向けの取り組み傾向がある。家族負担の軽減策が足りない。
長房	・家族の介護疲れ	・介護保険サービスだけでは機能しない家族負担の課題	・在宅生活の維持継続のための多職種連携
大横	・認知症で独居、身寄り無しの人への支援	・経済的に後見人制度に繋がらない身寄りのない人は増加傾向	・地域の見守り体制。後見人制度の経済的な緩和策
合同(長沼堀之内、南大沢)	・徘徊が増えている認知症高齢者と家族支援について	・度重なる徘徊と家族の介護負担	・好きなこと支援、本人へのセラピー
中野	・独居、認知症高齢者の地域の関わりについて	・ボランティア団体との連携が必要	・ボランティアとの役割分担
中野	・サービス拒否のある認知症高齢者と介護負担の重い家族の支援について	・病識のない本人へのアプローチ	・ケアマネから包括職員への移行
長房	・認知症を認めない家族への関わり方について	・医療と家族、医療と介護の連携に課題がある。	・主治医に家族との関係性に取り組んでもらう。
堀之内	・認知症の夫が医療的ケアを必要としている妻(要介護5)を介護すること	・老々介護の限界地点	・最期まで地域で暮らすことのできるしくみ
追分、中野	・認知症で独居、妄想ある人への支援について	・免許の返納	
元八王子	・大家とのトラブル	・医療との連携ができていない	
追分	・認知症のある妻と介護者の夫への支援	・地域で居住が継続できる支援	・賃貸契約についてケアマネジャー向けの周知
合同(長房、もたち南、恩方、川口)	・本人の意向と家族の意向が異なる人への支援	・老々介護が増えている	・家族支援(家族に向けた啓発)
旭町	・身寄りのない認知症の人への支援	・多問題家族への支援体制	・認知症に対する介護家族への理解促進
		・身寄りのない人支援	・後見人制度だけでは足りないところをどうしていくか

センター名	地域ケア会議の内容(個別ケース)	地域課題として挙げられるもの	地域課題解決への取り組み
左入	【精神障害関連】 ・精神疾患を疑うケースへの支援	・医療受診が困難	・見守り体制の構築、信頼関係の構築
片倉	・近隣住民とゴミ、漏水、庭木等をめぐり、長く反目しあっている姉妹の支援について	・医療受診が困難。近隣住民への理解と本人たちへのアプローチが困難。	・孤立を防ぎ、共に生きる包括と地域住民の有志チームが形成。定期的に情報交換の機会を持つ。
高尾	・精神疾患がある人への対応の仕方について	・病識がない人への対応	

センター名	地域ケア会議の内容（個別ケース）	地域課題として挙げられるもの	地域課題解決への取り組み
子安 合同（長沼、南大沢、堀之内） 中野 旭町 石川 合同（長沼、南大沢、堀之内） 左入	・アルコール依存症の人への支援 ・薬物依存 ・独居で被害妄想の人の支援について ・妄想障害で他害のある人への支援 ・二面性の症状に振り回されないよう関わり方 ・キーパーソン不在、独居、精神障害の人への支援 ・同上	・ケアマネの依存症の人への関わり方支援 ・同上 ・依存症の人が増加傾向にある ・認知症を併発している課題 ・独居で身寄り無しの精神障害の人は増加傾向 ・身寄りのない人の増加	・高齢者の依存症対策を行政と政策につなぐ ・見守りネットワーク ・見守りネットワーク ・精神障害の事例に包括が慣れる ・地域の見守りネットワーク

センター名	地域ケア会議の内容（個別ケース）	地域課題として挙げられるもの	地域課題解決への取り組み
片倉 恩方 合同（長房・恩方 もとはち南、川口） 合同（長沼、南大沢、堀之内）	【8050問題】 ・3世代にわたる多問題家族への支援 ・若年の父と知的障害の息子の暮らしについて ・認知症（癌末）の親と精神障害の娘への支援について ・認知症の母親、高齢者の父親、未就労の3人暮らしだが、ケアマネはキーパーソンの長男との関係に苦慮。 ・統合失調症の親と無職で精神疾患と思われる2人のこどもの暮らし	・生活困窮、障害等、複数の問題を抱えた家族への支援（8050問題） ・ケアマネの見立てと課題 ・親の年金が生活費。頼れる親族はなし。介護負担から精神症状の悪化への懸念 ・経済面が不透明。 ・長男の特性が分からず、関係の構築が困難。 ・家族が精神障害のある8050問題の事例が増えている。	・多職種連携 ・エアポケットにしない仕組みづくり ・多職種連携。方向性の統一 ・支援者間、特に医療との連携の構築 ・はちまるサポートとの連携 ・精神障害事業所、機関との連携 ・8050問題の行政による実態把握
堀之内 堀之内 長房 旭町 左入	・統合失調症の娘と暮らす要介護の母 ・親が要介護者になった場合の支援方法について ・高齢夫婦とひきこもりの長男の暮らしをどう支援していくか ・みなし2号の父親と精神障害長女の暮らしの支援について 8050の親子。子は精神障害 - 同上	・要介護の親の経済的、心理的負担 ・ひきこもりの中高年の増加と親の老い。家族のパワーバランスの変化に伴う課題。 ・障害あるヤングケアラーの課題 - ヤングケアラーは表面化しにくい ・圏域内に高齢の親と精神症状に生きづらさを抱える子どもの世帯が増加傾向	・娘の支援者ネットワークを包括がつなぐ。 ・包括東部地区（南大沢、堀之内、由木東）合同の8050問題課題会議の開催を計画 ・ヤングケアラーの早期発見、支援につなぐためにも、普及啓発が重要 ・障害支援者との連携 ・保健所、はちまるサポートの機能評価
長沼	【刑余者支援】 ・高齢者の刑余者支援について	・保護司、更生保護施設との連携	
川口	【難病】 ・ALSの難病の夫と妻への支援について	・老年期の夫婦のあり方	・家族の介護負担が重くならないようサービスの充実
追分	【閉じこもり】 ・夫婦で自宅に閉じこもっている世帯への支援	・共依存夫婦の課題	・医療と介護の連携

センター名	地域ケア会議の内容（個別ケース）	地域課題として挙げられるもの	地域課題解決への取り組み